

向こう 1 か月の天候の見通し


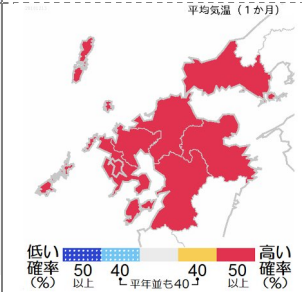
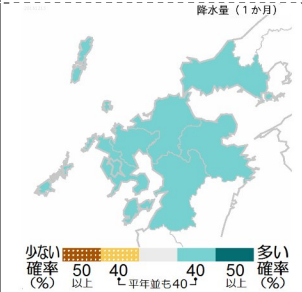
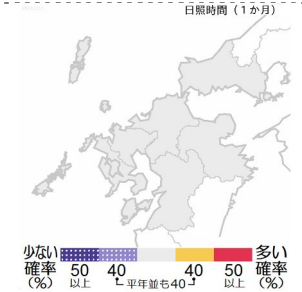
九州北部地方（12 月 15 日～1 月 14 日）

福岡管区气象台

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすく、向こう 1 か月の気温は高いでしょう。
- 気圧の谷や湿った空気の影響で、向こう 1 か月の降水量は平年並か多いでしょう。

1 か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
九州北部地方	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です			

週別の天候

(1 週目) 12/15～21	(2 週目) 12/22～28	(3～4 週目) 12/29～1/11
高気圧に覆われて晴れる日もありますが、気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、雨の降る日があるでしょう。	平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。	平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

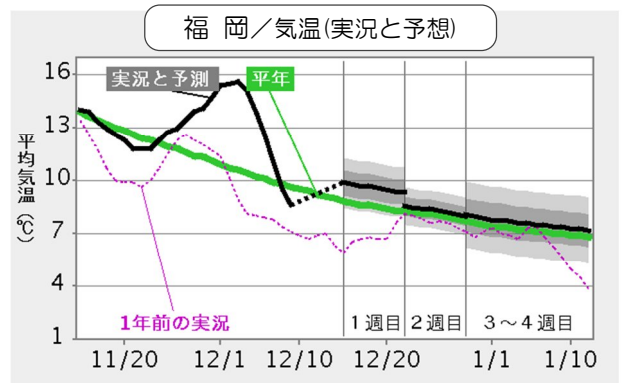
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 12/15～21	平均気温（2 週目） 12/22～28	平均気温（3～4 週目） 12/29～1/11
九州北部地方	低 10 並 30 高 60% 高い 見込み	低 20 並 50 高 30% 平年並 の見込み	低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並 の見込み
数値は予想される 出現確率です	平均気温（1 週目） 	平均気温（2 週目） 	平均気温（3～4 週目）
	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) 以上 七 平年並も 40 以上 (%)	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) 以上 七 平年並も 40 以上 (%)	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) 以上 七 平年並も 40 以上 (%)

ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、
気象庁ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php>
で公開しています。

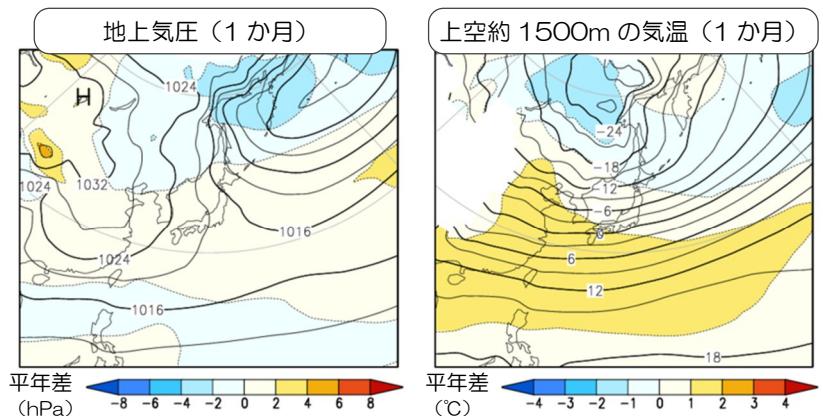
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。



数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、大陸上の広い範囲で高気圧が平年より強い予測となっています。

上空約 1500m の気温（右図）は、沖縄・奄美から日本の南で平年より高く、東シベリアから北海道付近で平年より低い予測となっています。

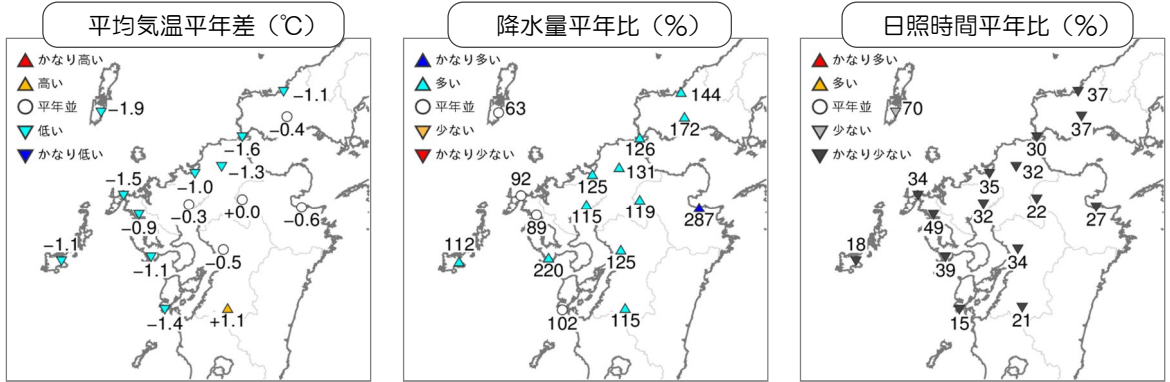


季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況）

12/6~12

気圧の谷や前線、寒気の影響を受けて曇りや雨の日が多くなりました。寒気の影響が強く気温がかなり低くなった 8 日は初雪となったところもありました。気温は初め平年を上回りましたが、その後、寒気の南下と共に急速に低下し平年より低くなりました。期間の終わりには平年並に戻りました。7 日間平均気温は低くなりました。この期間の降水量は多く、日照時間はかなり少なくなりました。



(実況) 12/6~12	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
九州北部地方	-0.8°C (低い)	134% (多い)	33% (かなり少ない)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
九州北部地方	平年差：-0.2~+0.6°C	平年比：74~106%	平年比：91~107%
福岡	7.7~8.5°C	35.5~56.8mm	90.2~107.4 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
九州北部地方	平年差：-0.7~+0.7°C	平年差：-0.6~+0.8°C	平年差：-0.6~+0.8°C
福岡	8.0~9.4°C	7.5~8.9°C	6.8~8.2°C

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
福岡	11.6 日	7.3 日	2.9 日	1.9 日	3.1 日	1.7 日	5.6 日	3.7 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率 (低い (少ない) : 平年並 : 高い (多い))	解 説
高い (多い) 確率が 50% 以上	高い (多い) 見込み
(20 : 40 : 40)	平年並が高い (多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並が低い (少ない) 見込み
低い (少ない) 確率が 50% 以上	低い (少ない) 見込み